

特集

全国市区 第2回 SDGs先進度調査  
さいたま市が首位、理念の浸透進む

6

2 片山善博の直言

4 ニュース & インサイド  
北海道2町村で「核のごみ」調査開始

5 霞が関 底流伏流（警察庁）  
勢力広げる「半グレ」を警戒

50 グローカルインタビュー  
デジタル改革相 平井 卓也氏

53 地域ブランド戦略 殿村 美樹氏  
全国16万基の観光起爆剤

54 レポート  
マイナンバー・行政デジタル化で工程表

56 キーパーソン  
文部科学省 地域学習推進課長 横井 理夫氏

58 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏  
若者の流出をいかに防ぐか

60 ウィズコロナ時代の自治体戦略 小石 勝朗氏  
秋田県にかほ市・移住促進

62 観光の事業システム 高橋 一夫氏  
経営者は跳ばねばならない

64 地域共生社会への課題 浅川 澄一氏  
高齢者・障害者ケアを「共生」で

66 自治体会計と監査制度 河村 崇志氏  
内部統制の評価と監査委員監査

68 議長に聞く  
長野県松本市議会議長 村上 幸雄氏

69 ニュース・ウォッチング

72 Book Review/バックステージ

お断り 「インフラ老朽化 地方の危機」「大学、地域を拓く」  
は休みました。



〈表紙の写真〉地域でのSDGs推進、市民に根差すかがカギに

全国各地でSDGsの取り組みは着実に進んでいるが、行政だけでなく市民、企業などが一丸となって取り組むようになるかが目標達成のカギを握る。相模原市は20年8月に「さ

がみはらSDGsパートナー制度」をスタート。SDGsに積極的に取り組んでいる企業や団体などを登録し、情報提供、パートナー間のネットワークづくりなど後押しする。

遊びながらSDGsを学べるカードゲームも開発。小中学生ら若い世代への啓発にも余念がない。  
(文＝竹内 太郎、写真＝相模原市提供)